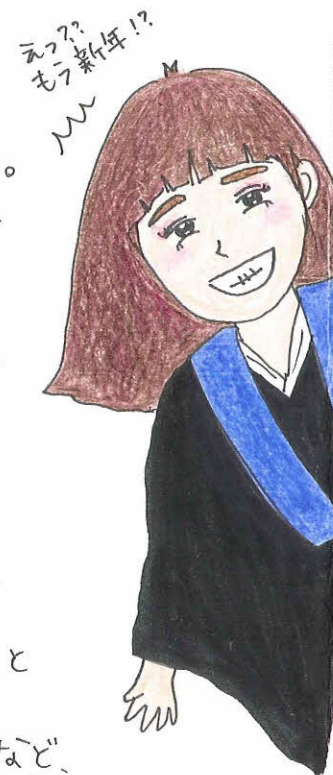


慶讃

住職 正月の一筆
令和5年は「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年」慶讃(きやうさん)法要をお迎えする年です。

自分と他人の「違い」は宗教にも大きく影響しています。
例えば、お告げが聞こえる人、亡くなった人と話することができる人、目に見えない存在が見える人、徳を積んでいざが高くなる人、厳しい修行を成し遂げた人など。
誰もが出来ないと思っていることだからこそ、それが出来る人は「凄い人」「特別な人」になり、高いお金を払って頼んだり、願ったり、教えを学ぼうとするのでしょう。
「特別な人」になるには、月日もお金もかかることになり、同じ宗教を信仰する仲間であっても「格差」が生まれてしまいます。
宗祖親鸞聖人の有名な言葉があります。
親鸞は弟子一人ももたず候ふ。
沢山のお弟子さん達が、親鸞聖人に憧れて「凄い人」になる方法を矢張りといと原ったことでしょう。しかし親鸞聖人は「自分の力ではなく、阿彌陀様からの願いにより念仏を申す身になったのだから、弟子などとてもないことであり、皆念仏を申させていただく仲間なのだ」とおっしゃったのです。
浄土真宗は自分の力で「信心」をおこしたり、沢山勉強しているから他の人より徳があるという教えではありません。
今日初めて浄土真宗を知った人でも、10年経っている人でも、阿彌陀様からいただく信心は同じであり、分け隔てなく注がれています。
そこに「多い、少ない、強い、弱い」などではなく、どんなに違う生き方をしている同士でも、浄土真宗を喜ぶ「御同朋、御同行」なのです。
では、遅くとも早くとも同じかと言われると「早く出会っている方が自分の命の行き先、亡くなった方が今どうしているのか...?」を知ることが出来、安心して日々を送れる」のですから得だと私は思います。
阿彌陀様のお慈悲に照らされて、安心してお念仏を喜んで参りましょう。

こんにちは。釋 紗音です。
あけましておめでとうございます。
あっという間に新年がやってきました。
自分のペースで毎日を大七に生きていきたいですね。
日々の生活の中で、他人が輝いて見えたり、羨ましく見えたり、自分はなんてダメなんだろう...と落ち込んでしまうことはありませんか？
自分と他人では、生きてきた環境、得意不得意なものも様々なのに、比べてしまうのが人間です。
人が出来る自分が自分には出来ない。
ただそれだけのことで、自分はこの世で一番落ちこぼれた人間になったような気分になります。
比べても仕方がないのは分かっているのに、時に不安が襲ってくることもあります。
この世に生きていると「格差」というものが自然と生まれているように思います。
成績や所得、職業、住んでいる場所や容姿など、本来比べなくて良いようなものが、いつしか上回るのも比べられるのも当たり前になり、私たちの生活に馴染んでいるのです。
どれだけ自分と他人を比べても、お互いの人生を歩むことはできません。



住職の法話
明けましておめでとうございます。
昨年暮れ、毎年恒例の日本の若手漫画家を決める大会、M-1グランプリをテレビで観ました。
優勝は津山出身の同級生コンビ「ウエストランド」で「あるなし」をネタにした毒舌漫才、いいねな(でも優勝は間違いない)と思いました。練習と努力で七子組の頂点を勝ち取ったのですから、スゴイといひ言ひようばありません。
二人の法話に笑いと感動をもらいました。
優勝すると一気に「引ッ張りだこ」となり、コマーシャルなどにも採用され、お金持ちになるそうです。
いわゆる成功者になります。
地位や名誉、財産などを手に入れたら、人は万能感を持ち、傲慢になります。最近の芸人は謙虚な人ばかりのように感じます。しかし、芸能界は浮き沈みばかりで、長く成功者でいられる保証はありません。
人気が落ち込むことで、自信を喪失し、劣等感を抱いてしまうこともあるでしょう。ウエストランドには未永く活躍してもらいたいです。
人生は芸人に限らず、浮き沈みがあり、悩みや苦しみから離れることはできません。
お釈迦様は人生は「一切皆苦」とお説きくださいました。
人生は来たり寝てたり、繰り返します。
上がっているときは有頂天になり、下がっているときは自分ほど不幸なものはいないといひ言ひようばありません。
親鸞聖人はそんな私こそ阿彌陀様の救いの「めあて」だとお示しくださいました。
阿彌陀様の救いは常に南無阿彌陀仏となって私に届けられます。
今年1月「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年」慶讃法要をお迎えします。
聖人のご誕生を祝い、立教開宗に感謝する年としたいと思います。
お念仏させていただきます。



秋季永代経法座
10月29日(土)
午後1時より

参詣者全員で仏説阿彌陀経をお勤めし、住職による法話、三悪道(地獄、餓鬼、畜生)の世界がいかに苦しく恐ろしい世界か、四十八願について、生死出づき道などの内容を聴聞していただきました。また、釋里蓮のお勤め作法指導、仏教クイズがありました。

慶讃法要兵庫教区神戸別院推進常任委員会

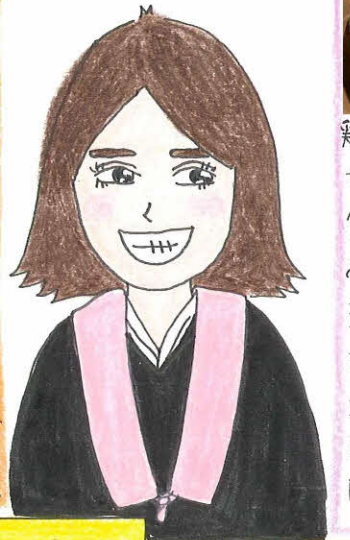
本願寺神戸別院で親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要、兵庫教区・神戸別院推進常任委員会が開催されました。

兵庫教区 参与会 蓮華会

神戸ポートピアホテルで兵庫教区参与会「蓮華会」が開催されました。住職が相談役を拝命し、新たにご門徒の企業様、計33社がご入会されました。

釋里蓮の「コシ」がオススメ!!

あけまして おめでとうございます
ダイエットは昨年に置いてきてしまった釋里蓮です(;-;)笑
(昨年もしてないけど...)
今年も美味しい物と少しの運動で、心も体も満たそうと思います。



記念すべき2023年1回目のオススメは岡山市中区にあります「KAZUOうどん」さんです。
私のうどん屋のイメージを覆す外観、おしゃれなカフェにしか見えませんが、外は大きくUDONの文字があり、モダンな雰囲気。階段を上ると、すぐに行列が...。椅子が置いてあるので、名前を書いてから座って待つことができます。回転が早く、少しの待ち時間で中へ(笑)。

私が注文したのは「KAZUOうどん」1000円。ぶっかけと温かい出汁から選べます。私はぶっかけをチョイス。上には、海老天・ちくわ天・鶏天・野菜天が乗っていて、ボリューム満点です(笑)。
ぜひ、まずは麺をそのまま食べてみてください。コシがあり、少し塩気の強い麺で、そのままでも風味を楽しめます。ぶっかけ出汁をかけると、甘辛く更に食欲をそそります。天ぷらは、別皿によけると最後までサクサクでいただけます。他にも、カレパナうどんや、つけ麺など様々なメニューがあります。新感覚空間のうどん屋さん、ぜひ行ってください。♡不定休もあるので、事前確認を。岡山市中区竹田42-1 駐車場あり 086-270-0230 定休日:水曜夜、不定休

本願寺神戸別院 報恩講
11月27日の大津夜法要「宗祖讃仰作法」に住職が結衆として、出動させていただきました。

お知らせ

報恩講のご案内

- 日時 ● 令和5年1月12日(木)午後1時～
- 場所 ● 法親寺 本堂
- 講師 ● 住職

※ 詳しい場所は法親寺PopWebSiteで

お車でお越しの際は「隣接」「新設」「臨時駐車場」をご利用下さい。